

平成26年度 第1回 経営戦略会議 審議結果

日時：平成26年4月15日（火）10：30～11：30

場所：5階庁議室

- 【議題】 桜町・花畑周辺地区まちづくりマネジメント基本計画（素案）の策定について
- 【提案局】 都市建設局（都心活性推進課）
説明者：永山都市建設局長
- 【出席者】 幸山市長、牧副市長、高田副市長、飯銅総務局長、原本企画振興局長、木下財政局長、石櫃環境局長、多野農水商工局長、坂本観光文化交流局長、前渕中央区長
- 【付議内容】 桜町・花畑周辺地区まちづくりマネジメント基本計画（素案）について確定したい。
- 【資料】 ◇付議事項調書（様式1）
◇桜町・花畑周辺地区まちづくりマネジメント基本計画（素案）
【概要版】
◇桜町・花畑周辺地区まちづくりマネジメント基本計画（素案）
◇経営戦略会議補足資料
◇政策調整会議内容検討表（様式4）
- 【審議結果】 ◆一部修正のうえ了承
- 【議事概要】 ◇桜町・花畑周辺地区まちづくりマネジメント基本計画（素案）について、以下の点に対応の上、了承した。
- ・基本計画の記載修正について対応すること。
 - ・コミュニティデザインの考え方を取り入れた賑わいづくりに取り組むこと。

【審議の経過】 ◇専門用語が多用されているため、ページの下欄に注釈を追記する事が望ましい。

◇太陽光発電など、環境に配慮した設備について検討していただきたい。

◇「歴史性や土地の記憶を継承する」ということをコンセプトに掲げていることから、そのような雰囲気やパースに反映していただきたい。

◇熊本城の眺望を記載したパースについては、現地状況を正確に反映したものとしていただきたい。

(石櫃環境局長、多野農水商工局長、坂本観光文化交流局長、前淵中央区長)

⇒了承した。(永山都市建設局長、都心活性推進課)

◇兵庫県の有馬富士公園に代表されるように、日常的に利用する市民の方々を巻き込んで賑わいを創出するコミュニティデザインという考え方を取り入れるべきである。(牧副市長)

⇒桜町の再開発と一体的に、また、事業者の方とも連携を図りつつ取り組んで参りたい。(都心活性推進課)

⇒回遊性の促進を目指した歩行者天国であるため、今年度の社会実験を行う際には、上通り、下通り、新市街の商店街の方々とディスカッションを進めていただきたい。(高田副市長)

⇒商店街の方々にも社会実験に参加していただくことでよりよいものになると思われる。人との繋がりを意識しながら取り組んで参りたい。(永山都市建設局長)

◇今回の基本計画の策定及び公表については、周辺地権者への影響もあるため、事前に説明を差し上げること。(高田副市長)

◇当該区域は、熊本の顔となる場所であるため、シンボルプロムナード等の愛称募集については、慎重に進めていただきたい。(幸山市長)